

2020年度事業報告書

(令和2年04月01日から令和3年03月31日まで)

1.事業の成果

コロナ禍により予定されていたイベントも全て中止となり、団体としての活動も休止状態の1年となった。富士宮市役所のご協力による高齢者健康づくり講座を唯一会場を貸して下さる「重林寺」様にて3回実施し、コロナ禍の中でもご利用者様の為に是非訪問して欲しいという施設で4回活動させていただいた。イベント等も全て中止になり、事業収益も未収入となったが、持続化給付金や助成金をいただき、事業費に使わせていただいた。受取助成金の詳細は下記の通り。

・富士宮市活動促進補助金	136,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・富士宮市知的財産補助金	39,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・経済産業省 家賃支援給付金	260,958円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・経済産業省 持続化給付金	489,500円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・職業安定所 雇用調整助成金	2,334,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・沼津市社会福祉協議会 地域福祉事業	50,000円	(高齢者健康づくり事業の補助金)
・車輛競技会ボランティア活動助成金	364,300円	(高齢者健康づくり事業の補助金)

前年同様、地域のシニア層の居場所問題等に目を向け、交流センターやお寺などで「健康づくり講座」や「歌声サロン」を開催したいと考えているが、現状のコロナの状況では、活動休止は必至で、計画的には、重林寺様でのフレイル予防健康づくり講座を月2回開催することしか叶わないと考えられる。ただ、コロナ禍による運動不足や老化進行も大きな問題となっており、講座を開いて欲しいという声も多い。世の中は自粛や中止の一点張りだが、ルールと工夫をしっかりと考え、感染の危険を回避し、開催することを常に前向きに考え行政にも訴えて行きたい。

現状で採択されている助成金を使用し、フレイル予防健康づくり講座のDVDを作成し、高齢者の施設や寄合い処に配布し、運動不足やストレスの解消に利用していただく計画も早急に実行したい。世の中が何時通常通りに稼働するかは全く未知であるが、出来る事は全て行い、収束を待ちたいと思う。

2.事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日数	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数	支出額 (単位:円)
①運転免許証自主的早期返納呼びかけ事業	音楽活動訪問先にて早期の運転免許証の自主返納についての啓発活動	1回/年	寺院	5人	26人	382,394
②高齢者健康づくり事業	訪問音楽活動	1回/年	高齢者施設 寄合い処	2人	21人	573,590
	フレイル予防健康づくり講座	4回/年	寺院	19人	83人	1,720,771
	工作・おやつレクレーション	3回/年	障害者施設 高齢者施設	6人	19人	191,197 573,590
③福祉施設のイベント企画及び指導事業	活動訪問先にてアンケート調査 研修会の開催	3回/年 未実施	寺院	14人	77人	382,394

3,823,936